



駒ヶ岳

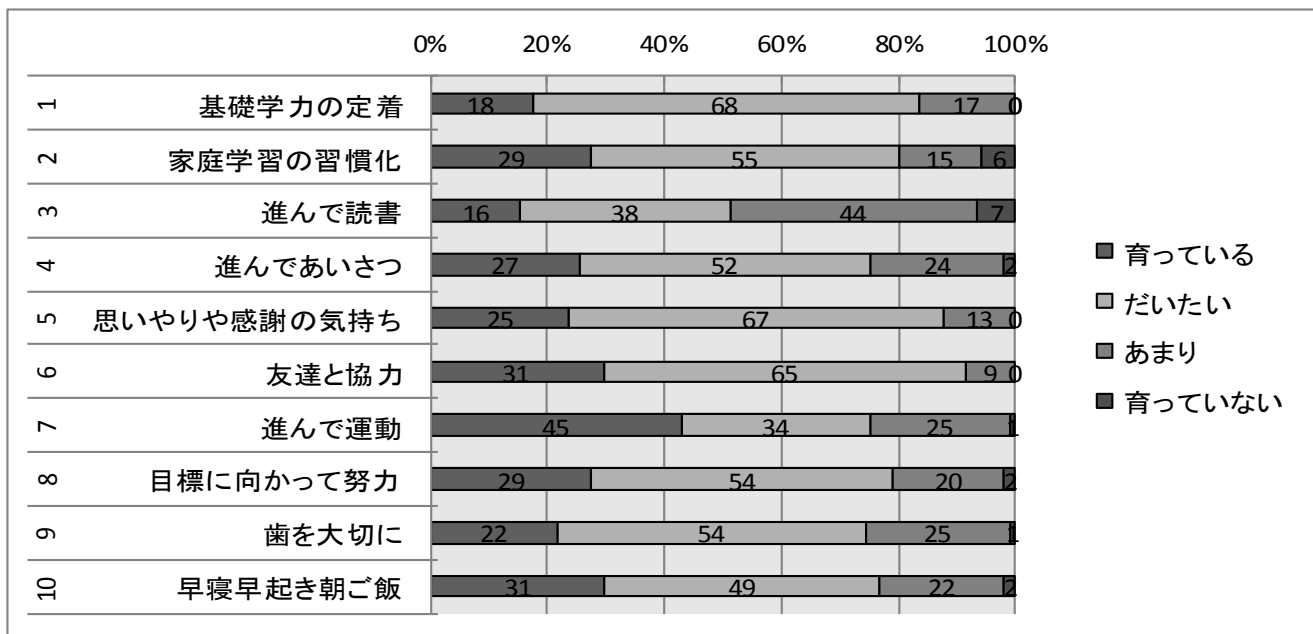
学校教育目標

「社会のために自分の力を発揮できる人づくり」
 ～ふるさとを愛し、志をもつ第一の子～
金ヶ崎町立第一小学校 校報 第11号
 平成31年1月22日(火)

まなびフェスタアンケートへのご協力ありがとうございました。

12月に保護者のみな様を対象に実施した「まなびフェスタアンケート」について、お忙しい中回答をお寄せいただきありがとうございました。以下に「①児童の様子について」、裏面に「②家庭での子供への関わり」の結果、及び自由記述を紹介します。

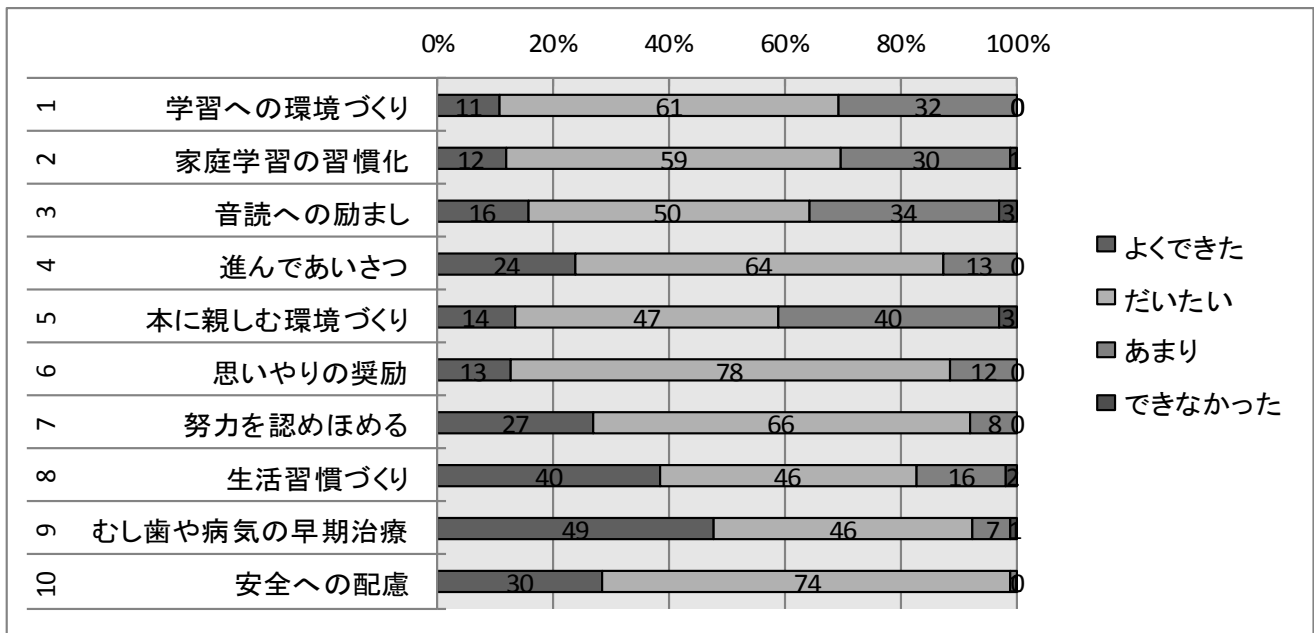
	①児童の様子について	育っている	だいたい	あまり	育っていない
1	基礎学力の定着	18	68	17	0
2	家庭学習の習慣化	29	55	15	6
3	進んで読書	16	38	44	7
4	進んであいさつ	27	52	24	2
5	思いやりや感謝の気持ち	25	67	13	0
6	友達と協力	31	65	9	0
7	進んで運動	45	34	25	1
8	目標に向かって努力	29	54	20	2
9	歯を大切に	22	54	25	1
10	早寝早起き朝ご飯	31	49	22	2



【結果からわかること】

- ・「育っている」、「だいたい育っている」を合わせたプラス回答が80%を越えている項目は、基礎学力の定着、思いやりや感謝の気持ち、友達と協力の3つです。保護者のみな様が第一小学校の子ども達の長所と感じているところです。大切に伸ばしていきたいです。
- ・「育っている」、「だいたい育っている」を合わせたプラス回答が60%を下回っている項目は、進んで読書です。児童へのアンケートではプラス回答が97%であることから、保護者と子どもとは、達成度についての意識に違いがあることがわかります。これは昨年度も同様の傾向がありました。「驚くほど本を読む子ども」に近づくよう、学校では毎日の読書活動を大事にしていきたいと思います。

	②子供への関わりについて	よくできた	だいたい	あまり	できていない
1	学習への環境づくり	11	61	32	0
2	家庭学習の習慣化	12	59	30	1
3	音読への励まし	16	50	34	3
4	進んであいさつ	24	64	13	0
5	本に親しむ環境づくり	14	47	40	3
6	思いやりの奨励	13	78	12	0
7	努力を認めほめる	27	66	8	0
8	生活習慣づくり	40	46	16	2
9	むし歯や病気の早期治療	49	46	7	1
10	安全への配慮	30	74	1	0



【結果からわかること】

- ・子どもへの関わりでは、昨年に引き続き「安全への配慮」に関するプラス回答の割合が多かったです。
- ・「よくできた」、「だいたいできた」を合わせたプラス回答が60%を下回っている項目は、①児童の様子との関連項目である「本に親しむ環境づくり」でした。家庭学習強化週間でのメディアコントロールなど、意識的に取り組んでいる時期はできているが、なかなか継続しないのかもしれないかもしれません。しみつくまで粘り強く取り組んでいきましょう。

【自由記述より】

- ・エアロビで話を聞けない子がたくさんいて残念だった。先生方が注意しないのも何か意図があってなのでしょうか？
- ・家庭教育学級に参加しましたが、人の話を聞けない子供が多いこと、それを注意しない親に驚きました。
- ・分からない所をそのままにしないで、一人一人に向き合って欲しいです。
- ・お世話になってます。三年生なので、まだまだお友達とのトラブルがあった時には先生に仲裁に入ってもらいお世話かけています。本人は学校できちんと解決し、消化できているようで、お家に持ち込まず愚痴をこぼすこともまずありません。よほどのことがあった場合、ボソッと話をしてくれますが、その時は先生方に相談すると、早急に対処してくださり、感謝しています。これからもどうぞよろしくお願い致します。
- ・朝マラソンがなくなっているので、復活してほしいと思います。
- ・いつもありがとうございます。今後もお願い致します。
- ・いつもありがとうございます。
- ・学校での子供たちの問題が家庭に届くのが遅いと思います。

※貴重なご意見を頂き、感謝申し上げます。(要望に全て応じられるわけではありませんが。)家庭教育学級での話を聞けない子供への指導に関しては、あの後すぐ職員間で情報共有し、指導を徹底していくことにしました。